

## タミフル服用

季節性インフルエンザにかかった成人が、治療薬のタミフルを使用しても、肺炎などの合併症を予防する効果は明らかではないとの解析結果が、英医学誌「ブリティッシュ・メデイカル・ジャーナル」に掲載された。

この解析は、英国に本部のある国際研究チーム「コクラ共同計画」が行った。成人

## 合併症予防には効果不明

を対象に治療薬の効果を調べた複数の臨床試験の結果を分析したところ、インフルエンザの症状が1日程度早く治まる効果はみられたが、肺炎、気管支炎などを防ぐ効果は明確ではなかった。治療薬には吐き気などの副作用がみられた。

この研究チームは2006年、タミフルに関する10件の臨床試験の結果、肺炎の予防効果がみられたと発表していた。これに対し、大阪府で小児科医院を開く林敬次医師が「10件のうち8件の試験は未公表で、患者のデータも不明だ」と指摘、研究チームは、それらの試験を除外して再解析を行った。

林医師は「ふだん健康な成人には、多くの場合、タミフルなどの治療薬は必要なく、大量の備蓄も必要ないと考えられる」と話している。

医療